

## 済生会松阪総合病院を受診された患者様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、診療情報等を研究目的に利用又は提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお問い合わせください。

研究課題名	多嚢胞性卵巣症候群症例に対する腹腔鏡下卵巣多孔術後における長期間観察の臨床転帰に関する検討
当院の研究責任者	産婦人科・ART 生殖医療センター 竹内 茂人
他の研究機関および各施設の研究責任者	特にありません。
本研究の目的	多嚢胞性卵巣症候群で腹腔鏡下卵巣多孔術を受けた方の手術前後の内分泌学的変化や、生産率、月経周期の改善など手術の有用性について検討します。
調査データ 該当期間	2006年1月から2017年12月末日
研究の方法 (使用する資料等)	上記期間内に済生会松阪総合病院で腹腔鏡下卵巣多孔術を受けられた方の内分泌学的検査、生産率、月経周期の変化を調査させていただきます。
試料・情報の 他の医療機関への提供	特にありません。
個人情報の取り扱い	研究に使用する情報に個人を特定できる情報は削除します。学会および論文発表において対象者を特定できる個人情報は一切使用しません。
本研究に係る資金 (利益相反)	特にありません。
お問合せ先	0598-51-2626 産婦人科・ART 生殖医療センター 竹内 茂人